

小金井都市計画道路3・4・11号線外に関する説明会

議事録

開催日時：平成30年3月26日（月曜日）19：00～20：45

開催場所：小金井市立南小学校 体育館

出席者：東京都建設局道路建設部計画課 2名
東京都北多摩南部建設事務所工事第一課 4名
小金井市（オブザーバー） 2名
府中市（オブザーバー） 2名

参加者：98名

<議事録>

発言者	発言内容
	<19：00 開会>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>皆さん、こんばんは。お時間となりました。ただいまから「小金井都市計画道路3・4・11号線及び府中都市計画道路3・4・16号線に関する説明会」を開催いたします。</p> <p>私は本日の進行を務めさせていただきます、東京都北多摩南部建設事務所工事第一課の大坪と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>初めに、本日の会の運営について御説明いたします。進行につきましては、皆様方の正面左手にございます次第に従いまして進めてまいります。説明者紹介、主催者挨拶、概要説明及び情報提供、その後、御意見、御質問等を頂戴したいと考えてございます。</p> <p>終了予定時刻でございますが、おおむね8時30分を予定してございます。皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>次に会場についてですが、会場内並びに学校内につきましては禁煙とさせていただきます。また、トイレは会場を出て右方向、受付の先を右折していただきますと、その先にございます。</p> <p>また、本日、左前方と右後方でヒーターをつけてございます。さわりますと熱いのでお気をつけくださいますようお願いいたします。</p> <p>携帯電話をお持ちの方にはお願いでございます。マナーモードに設定をしていただき、通話は御遠慮いただきますようよろしくお願いいたします。</p> <p>また、地震など非常の際には、係員の誘導に従いまして落ち着いて行動していただきますよう、よろしくお願いいたします。</p> <p>また、本日の説明会の記録を残すために録音すること、また、会場内の撮影をさせていただきます。あらかじめ御了承のほどよろしくお願いいたします。</p>

発言者	発言内容
徳差専門課長	<p>次に、本日の配付資料について御確認をさせていただきます。皆様方には受付で封筒をお渡ししております。その中の資料でございますが、1つ目が本日の説明スライドを印刷したホチキスどめのもので「小金井3・4・11号線外に関する説明会」と書かれた資料でございます。もう一つがA3、2つ折りのリーフレットで「小金井3・4・11号線外に関する説明会資料」と書かれた資料になります。</p> <p>御不足の方ございましたら、お近くの係員までお申し出ください。</p> <p>それでは、初めに説明者を御紹介いたします。</p> <p>東京都建設局道路建設部計画課事業化調整専門課長、徳差でございます。</p> <p>同じく計画課多摩計画担当課長代理、今泉でございます。</p> <p>東京都北多摩南部建設事務所工事第一課長、梅津でございます。</p> <p>同じく工事第一課設計総括担当課長代理、深津でございます。</p> <p>同じく環境対策担当課長代理、中島でございます。</p> <p>本日、オブザーバーといたしまして、小金井市役所並びに府中市役所の職員にも御出席をいただいております。どうぞよろしくお願いをいたします。</p> <p>続きまして、主催者挨拶、概要説明及び情報提供にまいります。道路建設部計画課事業化調整専門課長の徳差より一言、御挨拶申し上げます。</p> <p>改めまして、事業化調整専門課長の徳差でございます。</p> <p>本日は年度末のお忙しい中、説明会に御出席いただきまして、まことにありがとうございます。</p> <p>本日は小金井3・4・11号線及び府中3・4・16号線の概要説明とともに、別途、行ってございます意見交換会の内容について情報提供をさせていただきまして、きょう御出席いただいている皆様から、環境や景観にどのように配慮すべきかなどについて、多くの御意見を伺いたいと考えてございます。</p> <p>御質問の時間については最後に多く設けておりますので、どうぞよろしくお願いをいたします。</p> <p>つきましては、本日、説明用のスライドを御用意してございますので、ご覧いただければと思っております。上映時間は20分程度でございますので、よろしくお願いをいたします。</p> <p style="text-align: center;">＜スライド上映＞</p> <p>(説明スライドP1)</p> <p>これから、小金井3・4・11号線及び府中3・4・16号線の概要説明並びに別途開催している意見交換会の内容について情報提供させていただきます。前面のスクリーンとあわせてお手元にある配付資料をご覧ください。</p> <p>(説明スライドP2)</p> <p>まず最初に、本日の説明ですが、初めに小金井3・4・11号線及び府中3・4・16号線の概要について御説明し、その後、意見交換会の目的及び本日の説明会の目的、</p>

発言者	発言内容
	<p>意見交換会の状況の順に御説明します。</p> <p>(説明スライドP 3)</p> <p>まずは小金井3・4・11号線及び府中3・4・16号線の概要について御説明します。</p> <p>(説明スライドP 4)</p> <p>初めに、都市計画道路は、都市を形成する最も基本的なインフラであり、自動車交通の円滑化や防災性の向上などの観点から重要な都市基盤です。東京都では、都市計画道路について過去3回にわたり事業化計画を策定し、計画的、効率的に都市計画道路の整備を推進してきました。そして、平成28年3月、東京都と特別区及び26市2町が共働して道路の必要性を検証した上で、平成28年度から平成37年度までの10年間で優先的に整備すべき路線を選定しました。そして、小金井3・4・11号線及び府中3・4・16号線の未着手の区間を新たに優先整備路線に選定しました。</p> <p>(説明スライドP 5)</p> <p>こちらは小金井市周辺の主要な道路のネットワークを示したものです。東西方向に上から、広域的な幹線道路である五日市街道、東八道路、甲州街道が通っており、南北方向では左から、府中所沢線、小金井街道、新小金井街道、天文台通りがあります。そして、小金井3・4・11号線及び府中3・4・16号線からなる府中東小金井線は、南側の甲州街道を起点として北側の五日市街道に至る延長およそ5キロメートルの都市計画道路です。青色で示しているのが整備済み区間であり、オレンジ色で示しているのが事業中の区間です。本日説明させていただく区間は、赤色で示した延長およそ830メートルの区間で、既存の道路がない未整備区間となっています。</p> <p>(説明スライドP 6)</p> <p>次に、地域の現状と課題について御説明します。</p> <p>(説明スライドP 7)</p> <p>初めに、周辺の交通渋滞の状況です。先にお示したように、南北の道路として東の天文台通りと西の小金井街道がありますが、その2つの道路は武蔵野公園、多磨霊園、野川公園、国際基督教大学などの大規模敷地が集中しているエリアのため、およそ3.6キロメートルにわたり南北の幹線道路がない状況にあります。また、天文台通りと小金井街道は2車線、計画幅員16メートルの都市計画道路ですが、南北の道路ネットワークが十分でないことから渋滞が発生しやすい状況にあります。特に小金井街道や新小金井街道の主な渋滞箇所である前原坂上交差点や前原交番前交差点、小金井南中西交差点では、交通渋滞が発生しやすい状況となっています。</p> <p>(説明スライドP 8)</p> <p>次に、生活道路への通過交通の進入についてです。周辺地域では、本路線が整備されていないことから、地域に用のない多くの通過交通が生活道路である市道573号線、通称二枚橋の坂へ進入しています。歩行者や自転車はおよそ4～5メートルの狭い道路を通過する車をかわしながら日常的に通抜けしている、とても危険な状況となっています。そのため、地元の小金井市では、連雀通りからの進入を制限するために、朝の通学時間帯及び午後から夕方までの時間に交通誘導員を配置するなど、交通安全対策を余儀</p>

発言者	発言内容
	<p>なくされています。</p> <p>(説明スライドP9)</p> <p>次に、震災時の避難路の不足です。この周辺地区においては、武蔵野公園が広域避難場所に指定されていますが、周辺の住宅地から武蔵野公園へアクセスするためには、崖線をおりていく道を通行しなければいけません。そして、通行する道は幅員およそ4～6メートルで、極めて限定的であります。</p> <p>左の図の赤丸で困ったところが公園へのアクセス道路となっていますが、車の通行ができる道路は1カ所であり、幅員はおよそ4メートルとなっています。</p> <p>右上の図は阪神淡路大震災における道路幅員と道路閉鎖の関係を示したグラフです。阪神淡路大震災では幅員8メートル未満の道路のほとんどで車両の通行が不能になり、幅員6メートル未満の道路の6割以上で歩行者の通行も不能になったのに対し、幅員8メートル以上の道路では歩行者だけではなく車両の通行も確保されておりました。ちなみに、阪神淡路大震災では幅員12メートル以上の道路で延焼が防止されました。このため、今後30年以内に南関東で直下型の大規模地震の発生する確率が70%とされている中、本路線の整備による地域の防災性向上が求められています。</p> <p>(説明スライドP10)</p> <p>また、地域の北側には小金井公園がありますが、小金井公園は広域避難場所の指定のほか、多摩部では8カ所ある「大規模救出救助活動拠点・候補地」に指定されています。いざ大規模災害が発生すると、全国から自衛隊、警察、消防、医療関係の救出救助部隊が駆けつけ、ベースキャンプなどの活動拠点になります。このため、広域避難場所となっている武蔵野公園や野川公園と、「大規模救出救助活動拠点・候補地」に指定されている小金井公園とが道路で結ばれることで、地域の防災機能はより一層強化されることとなります。</p> <p>(説明スライドP11)</p> <p>これまで説明してきた現状と課題より、小金井3・4・11号線及び府中3・4・16号線の必要性をまとめると、1つ目が、南北方向の広域的な道路ネットワークの形成です。小金井3・4・11号線及び府中3・4・16号線は、現在、周辺地域一帯に不足している南北の道路ネットワークを補う極めて重要な道路です。</p> <p>2つ目が、周辺道路の渋滞緩和です。現在、小金井街道、新小金井街道において交通渋滞が発生しているため、それらの交通を分散し、渋滞緩和を図るためにとても有効な路線です。</p> <p>3つ目が、生活道路の通過交通の抑制による良好な居住環境の確保です。現在、二枚橋の坂などでは通過交通の進入により歩行者や自転車が危険な状況であるため、本路線の整備により安全で安心できる良好な居住環境を確保していく必要があります。</p> <p>4つ目が、地域の防災性の向上です。広域避難場所への避難路を確保するとともに、「大規模救出救助活動拠点・候補地」に指定されている小金井公園と武蔵野公園、野川公園が道路で結ばれることで、地域の防災性が向上します。</p> <p>(説明スライドP12)</p> <p>次に、本路線周辺地域の環境特性について御説明します。周辺地域は、写真にあるよ</p>

発言者	発言内容
	<p>うに国分寺崖線や野川、武蔵野公園など貴重な自然が色濃く残っている地域です。国分寺崖線、野川には多くの雑木林、緑地、湧水を初め、鳥や昆虫、魚、草花など貴重な自然が残されており、市民からも親しまれております。そのため、道路の整備にあたっては、それらの市街地に残された武蔵野の環境や景観に配慮することが非常に重要であります。</p> <p>(説明スライドP 1 3)</p> <p>本スライドは、環境に配慮した取り組みとして、小金井3・4・11号線及び府中3・4・16号線を橋梁構造とした場合の整備イメージ図です。左側の縦断イメージ図をご覧ください。これは本路線を東側から西側に見た図となっており、左側が武蔵野公園で、右側が連雀通りとなっております。国分寺崖線を橋梁構造により北側の連雀通りから南側の武蔵野公園へ、野川やはけの道を跨いで渡る縦断イメージ図です。</p> <p>右側の整備イメージ図をご覧ください。これは、はけの道から本路線を見た整備後のイメージパースです。現在、宅地化されている崖線部分を橋梁構造により崖線の緑を再生し、湧水の保全を図っていきたいと考えています。</p> <p>(説明スライドP 1 4)</p> <p>また、本スライドは小金井3・4・11号線及び府中3・4・16号線について、西側から見た橋梁構造の全景イメージ図です。図はイメージであり、決まったものではありませんが、今後、環境に配慮した構造となるよう、橋脚の位置や橋脚数などについても検討していきたいと考えています。</p> <p>(説明スライドP 1 5)</p> <p>本スライドは、橋梁構造により崖線を保全した事例です。オレンジ色で囲った部分が青柳崖線という崖線になっておりますが、交差する道路を橋梁構造とすることで崖線と湧水の保全が図られています。</p> <p>(説明スライドP 1 6)</p> <p>続いて、意見交換会の目的及び本日の説明会の目的について御説明します。</p> <p>(説明スライドP 1 7)</p> <p>先ほど御説明したように、小金井3・4・11号線及び府中3・4・16号線は、安全性や防災性向上に資する重要な路線と考えておりますが、国分寺崖線などの周辺地域の環境に配慮することも重要と考えております。そのため、東京都は本路線の整備にあたり、環境や景観への配慮などについて市内にお住まいの皆様のお意見を伺い、検討を進めたいと考え、意見交換会を開催させていただきました。</p> <p>この意見交換会は、右側の図の青色の箱で囲まれた、通常、事業段階で実施している事業概要の説明会や地権者様への用地説明会とは異なり、そのもっと前の赤線で囲まれた段階において、市内にお住いの皆様からの御意見を伺うために開催しているものです。頂いた御意見、御要望は、今後行う環境調査の項目選定、道路の構造形式の選定などの参考とさせていただく予定です。</p> <p>(説明スライドP 1 8)</p> <p>ただいま御説明した意見交換会は、小金井3・4・11号線の沿道の町会代表の方7名と、公募の市民の方43名の合計50名と東京都で構成しており、これまでに平成2</p>

発言者	発言内容
	<p>9年11月17日と平成30年1月26日に開催しております。</p> <p>(説明スライドP19)</p> <p>しかし、意見交換会は開催しておりますが、参加者から多くの御意見をいただき、東京都の用意した資料の説明及び整備にあたっての意見交換は実施できておりません。本日の説明会は、そのような状況も含めて情報提供させていただくとともに、本路線の整備にあたり環境や景観への配慮などについて、本日、参加いただいた皆様と意見交換をするために開催させていただきました。</p> <p>(説明スライドP20)</p> <p>続いて、意見交換会の状況について御説明します。</p> <p>(説明スライドP21)</p> <p>第1回意見交換会は、平成29年11月17日金曜日に、小金井市市民会館「萌え木ホール」にて開催させていただきました。東京都としては小金井3・4・11号線及び府中3・4・16号線を整備するにあたり、どのように環境や景観に配慮するかについて、市民の皆様と意見交換をするために開催させていただきました。しかし、参加した多くの方から「事業ありきの意見交換会はおかしい」「計画の見直しという選択肢を含めて会を開催すべき」「都市計画道路の見直し権限のある都市整備局を出席させるべき」などの御意見をいただきました。そのため、東京都は、「見直しや廃止も含め、都市整備局も出席し議論すべき」などの意見について持ち帰ることになりました。</p> <p>(説明スライドP22)</p> <p>第2回の意見交換会は、平成30年1月26日金曜日に、前回同様、小金井市市民会館「萌え木ホール」にて開催させていただきました。そこでは見直しや廃止も含め、都市整備局も出席し議論すべきなどの前回いただいた意見に対して、東京都としては、「本路線は安全性や防災性向上に資する重要な道路であり、整備の必要性があることから優先整備路線から除外することや、都市計画を廃止することは考えていない」こと、「そのため、意見交換会は建設局主催で開催させていただく」ことなどの見解を説明させていただきました。</p> <p>しかし、見解について参加者に納得していただかず、「東京都は見直しも含めて議論すべきという市民や市議会の総意をなぜ無視するのか」「見直しの権限のある都市整備局が出席しないと意見交換会にならない」「必要性について議論できる場を設けるべき」との参加者の繰り返しの意見への対応に終始し、東京都の用意した資料の説明及び整備にあたっての意見交換は実施できませんでした。</p> <p>(説明スライドP23)</p> <p>次に、ここではこれまで開催してきた意見交換会において参加者から出された主な意見と、それに対する東京都の見解について情報提供させていただきます。</p> <p>1点目が、計画の見直しを含めて意見交換できる場とし、建設局だけではなく都市計画道路の見直し権限のある都市整備局を出席させるべきとの御意見です。東京都としては、小金井3・4・11号線及び府中3・4・16号線は、安全性や防災性向上に資する重要な道路であることから、優先整備路線から除外することや都市計画を廃止することは考えておりません。そのため、事業者として意見交換会は建設局主催で開催させて</p>

発言者	発言内容
	<p>いただき、本路線の必要性も含めて御説明し、皆様の御理解と御協力をいただけるよう努めてまいります。</p> <p>(説明スライドP24)</p> <p>2点目が、道路の建設と自然の保全の両立はあり得ない。道路をつくらないで課題を解決できる方法を考える意見交換会とするべきとの御意見です。東京都としては、小金井3・4・11号線及び府中3・4・16号線は、安全性や防災性向上に資する重要な道路であると考えていますが、国分寺崖線などの周辺地域の環境に配慮することも重要と考えております。そのため、本路線の整備にあたっては、橋梁構造により宅地化されている崖線部分を緑地に再生するなどの取り組みをはじめ、環境や景観への配慮などについて市内にお住いの皆様の御意見を伺い、検討を進めたいと考えております。</p> <p>(説明スライドP25)</p> <p>3点目が、納得のいく説明がないのに、長い間暮らし、守ってきた土地を立ち退くことはできないとの御意見です。本事業を進めるためには、地権者様の土地をお譲りいただいたり、建物などを事業区域外へ移転していただかなければなりません。そのため、大変な御迷惑をおかけしますが、道路事業の必要性を御理解いただき、御協力を得られるよう努めてまいります。</p> <p>(説明スライドP26)</p> <p>4点目が、生活道路である二枚橋の坂の通過交通に長い間、苦しんできた。道路整備に賛成であるとの御意見です。東京都としては、小金井3・4・11号線及び府中3・4・16号線は、生活道路への通過交通抑制による地域の安全性向上などに資する重要な道路であると考えておりますが、国分寺崖線などの周辺地域の環境に配慮することも重要と考えております。そのため、本路線の整備にあたっては、環境や景観への配慮などについて、市内にお住まいの皆様の御意見を伺い、検討を進めたいと考えております。</p> <p>(説明スライドP27)</p> <p>以上で、小金井3・4・11号線及び府中3・4・16号線の概要説明並びに別途開催している意見交換会の内容についての情報提供を終了いたします。</p> <p>東京都は、本路線に関して環境や景観にどのように配慮して進めていくのかについて、ぜひ本日御参加いただいた皆様の御意見をいただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">< 19 : 32 質疑応答開始 ></p> <p>それでは、これより御意見、御質問をお受けしたいと思います。初めに、何点かお願いがございます。</p> <p>冒頭申し上げましたとおり、終了予定時刻は、おおむね8時30分ごろを予定しております。限られた時間ではございますが、できるだけ多くの皆様から御意見等をいただきたいと思っております。発言の際は、要点を取りまとめていただき簡潔に、また、複数の質問等ございましたら、まとめてお願いいたします。</p> <p>また、発言される方は挙手をお願いいたします。私のほうで御指名をさせていただきます。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	

発言者	発言内容
参加者 A	<p>ます。マイクをお持ちいたしますので、初めに例えば「東町5丁目の大坪です」など、差しさわりのない範囲で結構でございます。おところ、お名前をいただければ幸いです。</p> <p>それでは、発言をお受けしたいと思います。どなたか挙手をお願いいたします。では、そちらの女性の方、お願いいたします。</p> <p>中町在住の（参加者）と申します。</p> <p>大きく分けて2つほど質問させていただきます。まず、この意見交換会の目的というところについてです。</p> <p>普通は目的を最初に説明されるべきだと思うのですが、それが後になっているというもおかしいなとは思いますが、整備にあたって環境や景観への配慮について意見交換することが目的と書かれておりますけれども、私はこれは違うのではないかと思いますので、それについて質問をさせていただきます。</p> <p>前に秋に行われた説明会の話のところ、景観に配慮することに関しての説明会、事業を行うにあたっての意見交換ではなくて、そもそもこの道路自体が本当に都のおっしゃるとおりに、4つの書かれていたこれについて必要であるというところが、私はとても納得できる理由ではなくて、小金井3・4・11号線外の必要性について、本当に必要なんだとおっしゃっておりますけれども、これ一個一個全てきちんと検討したら本当に必要かどうかということは、逆にこれでは意味がないのではないかと感じておりますので、事業にあたっての意見交換会ではないということを明確にさせていただきたいというのが1つ。</p> <p>それと今、申し上げましたように、3・4・11号線外の必要性に関しまして、一個一個の必要性に対しての意義をここで述べさせていただいてもよろしければ述べさせてもらいたいと思うのですが、よろしいですか。私の個人の意見ですけれども、いいでしょうか。</p> <p>1番目、広域的な道路ネットワークの形成。これは何のために必要なのですか。何か必要なことがあるからこそ広域ネットワークを形成しようとするわけですよね。形成するのが必要なために形成するというのはおかしいのではないかと思いますので、その説明をしていただきたい。</p> <p>2番目、小金井街道を初めとする周辺道路の渋滞緩和ですけれども、先ほどの地図を見ても交差点で渋滞が起きている。私的にはそれほどの渋滞とは思いませんが、その渋滞緩和、もし渋滞があったとしても、ではこの道路ができる30年後ぐらいまでずっとほっとくのですか。それができたら渋滞緩和できるからいいよと言うのですか。もし今、実際に渋滞しているのだったら、今の段階ですぐにでもできる施策を何かするべきではないですか。道路行政としては。</p> <p>3番目、生活道路の通過交通の抑制による良好な居住環境の確保ですけれども、これ、大きな道路ができたら通り抜けの道はさらにまた通り抜けのためにより危険になるし、大きな道路ができれば交差点がふえますので、そこで交通事故や何かかふえて、ますます住環境は悪くなるのです。良好な居住環境は確保できるのですか。逆ですよ。</p>

発言者	発言内容
徳差専門課長	<p>4 番目。広域避難所へのアクセス性向上による地域の防災力強化。防災力って道路ができれば強化されるのですか。今、広域避難所と広域避難所の関連性が必要とおっしゃいましたけれども、小金井市において防災拠点というか、行政の防災本部ってどこにできているか御存じでしょうか。その本部と一時避難所、それから、各個人個人の家、そして広域避難所とのネットワークが必要なのではないですか。広域同士のための道路がそんなに必要なのですか。それよりも住民同士のつながりとか共同体の住民のつながりこそ、本当に防災力効果に役立つのです。道路ができて住民同士のつながりが分断されるようなことをして防災力強化はできるのですか。</p> <p>それぞれについてお答え願いたいと思います。</p> <p>1 点目の意見交換会の目的のお話だと思うのですが、これはあくまでも整備にあたって今回、この路線については第4次事業化計画で優先整備路線に選定されていますということも踏まえまして、建設局としましてこの整備にあたりまして、環境や景観にどう配慮するのか御意見をいただきたいということで、昨年来からの意見交換会を行わせていただきまして、きょうの説明会はその状況も含めて情報提供とともに、それに関してきょうお集まりの皆様から御意見をいただきたいということで開催させていただいております。</p> <p>続いての御質問の必要性の4点のことについてですが、まず1点目の広域的な道路ネットワークの形成ということですが、この縦の3・4・11については、そもそも府中市域と小金井市域を結ぶ広域的な都市計画道路でございます。そうしまして、南が甲州街道、北は五日市街道までを結ぶ広域的な都市計画道路と認識してございます。</p> <p>この道路については南北方向の道路でございまして、今回の3・4・11の前後は完成もしくは事業中となっております、ここのところについてはまだ不連続区間、いわゆるミッシングリンク状況となっております。この路線がつながっていないことによりまして、先ほどスライドでも御説明しておりますけれども、例えば南北がつながっていないので生活道路に車両が進入するだとか、そういった交通安全上、好ましくない状況があるわけで、そういったところを緩和するという目的もございまして、この南北の道路ネットワークの形成が必要だということで掲げさせていただきます。</p> <p>周辺道路の渋滞緩和でございますけれども、まず30年ほっとくのかということですが、一般的な話になりますけれども、都市計画道路の整備については都市計画法に基づいて事業が進んでいくわけなのですが、事業認可というものをまず取得しまして、それが事業の着手に当たるわけですが、通常は私ども路線によってはいろいろ事情がありますが、おおむね7～10年ぐらいの期間を国土交通省からいただいて事業化していくという流れになっておりまして、今回3・4・11について考えると、いわゆる新設道路ということでございまして、事業を進めるためには地権者様の土地をお譲りいただいたり、建物の移転だとかそういった補償が出てくるわけなのですが、そういったことを考えると恐らく同程度の、いわゆる7～10年ぐらいはかかるのではないかと想定してございます。</p> <p>したがって、我々としては7～10年という国からいただいた認可期間内ででき</p>

発言者	発言内容
	<p>るだけ完成できるように早期整備に向けて取り組んでいきたいと考えておりました、他の路線についてもそういう形で進めているところがございます。したがって、30年ほっとくということでは決してございません。</p> <p>交差点の改良という話も今あったと思うのですが、いわゆるそういう局所的な改良といえますか、整備は並行して東京都全体としてもやっております。例えば交差点に右折車線をつけて適切に右、左、まっすぐのほうに車を流すとか、そういった施策も当然やっているわけなのですが、それはあくまでも局所的な改良ということで、抜本的な渋滞緩和になっていないと考えております。したがって、都市計画道路を今回この3・4・11をつくることによりまして現に小金井街道、新小金井街道の交差点のところで渋滞が発生してございますから、抜本的な解決策ということで、この道路の必要性はあるということでございます。</p> <p>3点目の生活道路への通過交通の抑制による良好な居住環境の確保でございますけれども、若干述べさせていただきましたとおり生活道路への進入があるわけで、危険にさらされているということで、それを抑制する必要性はあると考えてございます。それによりまして地域が交通事故だとか、いわゆる生活道路に車が進入してくることによる安全性は格段に向上するというので、そういう中では良好な居住環境が確保できると考えております。</p> <p>防災性、広域避難場所同士を結ぶ。1つは先ほど質問がありました大規模な災害のときなどのいわゆるベースキャンプなどが張られる小金井公園ということで、そうしますと最悪の事態を考えたときに、小金井公園に人員の配置だとか物資関係がまず集約されてくるという形になってきます。そうするとそこを起点としまして武蔵野公園が広域避難場所になってございますけれども、そちらへ物資輸送する、あるいは3・4・11を使いまして救助救援活動を行うことが想定されますので、十分必要性があると考えております。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	それでは、次にまいります。一番奥の男性の方。
参加者B	<p>前原2丁目の(参加者)と申します。4点ばかり御質問します。</p> <p>我々は何丁目と言って名前まで名乗って、そちらの方は肩書だけで、こういうのは初めてなのです。余り役人の方を責めるつもりはないのですが、ここに名前が出ていないということ自体になかなか説明しにくいと。近所の方がきのう来まして350人、きのう出たそうです。みんな反対だったということです。</p> <p>1つは、私は〇〇年前から戸建てを買って、ここから〇〇〇メートルぐらいのところに住んでまして、2人の子供を子育てしました。野川、そしてドジョウ池、このすぐそばですよ。そこでドジョウを捕まえたりしていたのです。それでもずっと〇〇年見ますけれども、春になると枯渇しています。ことしはたまたま雨が多いのでちょっと免れていますが、国分寺にマンションをつくって枯渇してしまったのです。ここに大きな杭を打って柱を何本も何本もやったら、あそこの第1貯水池ですよ。枯渇する可能性</p>

発言者	発言内容
	<p>があると思います。</p> <p>それから、建設局でも先ほども出ましたけれども、再生事業として小金井市内の緑地率は減少しており、非常に危険だと。湧水の減少、枯渇、自然が減っている。再生、もっとふやさなければいけない。これは普通、東京都庁内の閣内不一致ですよ。普通そうだと内閣は潰れてしまうのです。ですから都市計画局、建設局、やはりそうでないから理解できないのです。</p> <p>パブコメを見ると3,400件のうち2,000件以上がこの問題で、今、問題になっている3・4・11も95.5%が反対。そして横線のほうも97.8%ですよ。そして市議会も全会一致で見直しを求める。市長も住民を尊重しないようなものはやめると。市長も全会派もパブコメでも3,400のうち2,000件以上で反対。国交省も地域住民の考えを尊重しろと言っているわけでしょう。だから地域住民、民主主義という点でその辺を基本的にどのように考えているのか。我々はどういうふうに考えているのか。そこを聞きたいというのが1つということ。</p> <p>小池さんはぜひ現地を視察したいということで、来ていないですよ。都民ファーストだったら、まず現地に来て住民の声を聞いて、つぶさに見るとというのが基本ではないですか。なぜ3・4・11かというと、こちらが95.5が反対で向こうはさらに97.8なのです。ですからこちらのほうが短いし、撤去する家も少ないから、まずこちらをやってしまって、その次はこれでしめしめと向こうをやるということで、何で最初に縦線の南北線の3・4・11なのか。4点質問します。</p> <p>以上です。</p>
梅津課長	<p>北多摩南部建設事務所の梅津と申します。よろしくお願いたします。</p> <p>順不同になってしまいますけれども、まず最初に野川の自然再生事業ということで、こちら北南建で取り組みをさせていただいております。</p> <p>野川再生事業でございますけれども、洪水を防ぐ目的で設置した調整池の中に身近な自然環境の改善と人々のふれあいの場を再生するために、地域住民の皆様と一緒に当事務所で取り組まさせていただいている事業でございます。そのため今後、現地に必要な調査をさせていただきながら、国分寺崖線の保全、自然環境の保全、自然再生事業等も整合をとらせていただきながら、道路の整備形態など必要な対策を検討してまいりたいと考えております。</p>
徳差専門課長	<p>2点目のパブコメや市議会の反対があるけれどもというお話ですけれども、まずパブコメについては、これは御承知の方が大方だと思いますが、平成27年12月に第四次事業化計画の案ということで公表させていただくとともに、それに対する意見あるいは提案の募集という形でかけさせていただいていると思うのですが、それに対して出てきた御意見とか御要望ということですが、先ほど2,000件というお話ですが、3・4・11に対して言いますと整備の推進とか要望というのが46件ございます。廃止・見直しについて984件という状況になってございます。賛成の御意見もあれば反対の御意見もあるわけなのですけれども、そういった御意見を踏まえまして、最終的に</p>

発言者	発言内容
	<p>はパブリックコメントでいただいた御意見、御提案に対する考え方や対応ということで平成28年3月30日、パブリックコメントの結果の概要として公表されているわけです。</p> <p>この中でどういう形の東京都からの対応の意見かということで御紹介させていただきますと、この小金井の路線については、はけと呼ばれる国分寺崖線や野川自然再生事業との関係など、自然環境や景観に対する影響を懸念する御意見などをいただいております、これに対して現地の地形や自然環境などを踏まえ、事業化に向けて適切に取り組んでいくとの考えを示してございます。いわゆる東京都のパブコメに対する見解はこういことですので、これを踏まえまして私どもとして今回の説明会もそうですけれども、昨年来から意見交換会をやってございます。</p> <p>先ほど知事のお話ありがとうございました、まず知事からは道路の果たす役割や機能、そして環境にどう配慮するかについて市民との意見交換の場を設けて、一つ一つ丁寧に対応することというように私ども指示を受けております。また、現場の視察については状況を踏まえて判断させていただくという形で、それは今も知事も変わっていないということでございます。</p>
参加者B	市議会も全会一致で見直しということで、パブコメはわかりました。市議会と市長、その二者も反対、見直し。それについては。だから三拍子そろっている。
徳差専門課長	最後、3・4・11をなぜ急ぐのか。
参加者B	それはいいです。その前に市議会と市長も見直しということを行っている。
徳差専門課長	市長は見直しとは言っていないと思うのですがけれども、市議会。
参加者B	2016年11月10日に、2路線については小金井市民の意向を尊重し、東京都に伝えてきました。地元への配慮を欠いた事業を両路線とも希望するものではありません。これが正式な意見です。
徳差専門課長	<p>それに対して意見交換会をやって市民の環境に配慮した、景観に配慮したものなどの意見交換会をするということで、私ども進めてございます。</p> <p>3・4・11をなぜ急ぐかという最後の御質問だったかと思うのですがけれども、この状況を先ほど私、前段で少し言わせていただきましたが、縦の南北方向の路線ということで、前後ができて、もしくは事業中ということで、ここの区間だけが未整備になっているということで、ここはやはりしっかりと早期につなげていく必要があるだろうということで、そういう意味で3・4・11は少し急いでやるというふうに考えてございます。</p> <p>以上です。</p>

発言者	発言内容
大坪統括課長代理 (司会)	<p>それでは、次にまいります。前から2列目の女性の方。</p>
参加者C	<p>前原町2丁目の(参加者)といいます。</p> <p>南小学校や小学校の自然観察を〇〇年以上も引率して、この公園の周りを説明したりしてきました。ことしもこの間、1年生3クラスを案内してきました。</p> <p>私は意見です。質問という形ではありません。みんな本当にこの辺の豊かな気持ちで過ごしていた中に、土足で踏みにじられたような印象さえ受けました。私はそれこそ3.11で「花が咲く」で私は何を残したんだろうという歌がありますが、私はこれを反対して、これからの未来の子供たちにここを残したいです。あなたは何を残しましたか。こんなかきむしった原っぱを残したくないのです。この原っぱは雑草が生えているから工事なんか軽々しくできそうだとか思っておられるかもしれませんが、これは雑草ではなくて植物群落という固まりで、毎年いろいろなものが入れかわります。アレチウリ、それから、いろいろなシバ、チカラシバ、いろいろなものが毎年同じものは咲きません。全体が紫色に見えるようなワルナスビが群落になります。</p> <p>このような自然は小金井公園と比べると格がずっと上です。遊具もありません。小金井公園はいろいろな施設がありますが、広さもここより広いですが、この自然公園のすばらしい自然の豊かさは、小金井公園の比ではありません。これを見ただけで雑然とした原っぱだ。こんなものは工事したって大丈夫だなんて思われたら、本当にこれは自然の中の生物である自分がわかっていない人たちだと思うのです。</p> <p>橋梁というか高い橋をつくって自然を保護するようなお話でここに写真も出ていますが、川に今、橋がかかっている、その橋の下でも不気味なんです。クモの巣ができたり、かびが生えたり、あんなところ入りたいと思いません。あんな狭い橋でさえもその下は不気味で汚くて、寄りつきたくない。この橋梁がどんな橋梁になるか、橋げたをどんなふう工夫したとしても、上を車が通り、排気ガスはあり、ものすごい振動があり、そんなのが環境を、幾ら意見を言ったってそれはかなわないことだと思うのです。</p> <p>私はここに〇〇年住んでいますが、ここに来たときはまだもっと自然が豊かで、子供たちは時々ここへ来ると、昔の自然公園がよかった。今、整備し過ぎてきちんとしておもしろくないと言います。それは遊水池ができたり、いろいろ整備したことによるわけなのですが、何か手をつけるたびに自然が損なわれるのです。田んぼができたことも、田んぼも子供たちの勉強のためにとてもいいとは思いますが、田んぼができたためにあそこら辺一体にチカラシバという、昼に見たってろくにきれいでもないのですが、朝、露がおりて全部朝日で紫色になるのですよ。それを100人以上のカメラマンが3時、4時、5時から写真を撮りに来るのですよ。歩いてそれを見て感動した人がどれだけいるのでしょうか。道路をつくる人はそれなんかわからないと思います。</p> <p>私は反対、阻止します。そして環境に配慮したとか、渋滞がどうか、4つ、5つ挙がったものは、もっとちゃんと調べて、本当にそうなのか、譲れないものなのかということを見きわめて、道路計画を実行に移してください。本当にそうなのかということをやちゃんと納得するものを見せてもらって、自然破壊を仕方なく許すしかないかなと思</p>

発言者	発言内容
梅津課長	<p>ます。</p> <p>御意見として承らせていただきました。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>それでは、次にまいります。後ろの黒いセーターを着ている真ん中の列の方、男性の方。</p>
参加者D	<p>この3・4・11の道路にかかわる一地権者なのですけれども、今回の道路計画は小池知事が言っている都民ファーストということを行っているのですが、この道路計画は都庁ファーストでやって、都が決めたものでそれに従えと。形だけの意見交換会でやって、発言された意見は全く反映されていません。そもそも道路が必要かどうかの聞く耳を全く持っていない。都民ファーストの姿勢は全く感じられない。丁寧に説明しているとかいうことは全く感じられない。</p> <p>私は長年住みなれて〇〇年になるのですけれども、この土地を追い出されて自然環境は壊され、道路が道と呼び込んで交通事故が多発する、あるいは排ガス、騒音等々、住民にとってメリットは何もない。だから道路をつくるから協力しろということでは納得できません。住んでいる土地から代替地を用意するとか、路線価の倍で買い取るとか、そういうことで協力しろというのでは協力できないわけではないのですけれども、ただ立ち退けというだけでは納得できない。これについてどう考えて聞かせてください。</p>
徳差専門課長	<p>事業化はこの10年以内というお話になると思うのですけれども、事業化の際には当然、地権者様の用地を買わせていただいたりとか、あるいは建物についてほかのところに移転していただくなどお願いしなくてははいけません。非常にその点、ご迷惑をおかけするわけなのですけれども、用地の補償などについてきっちりお話をさせていただきまして、生活再建なども含めまして、その時点では対応させていただければと考えてございます。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>それでは、次にまいります。では真ん中の列の茶色い服を着た女性の方でお願いいたします。</p>
参加者E	<p>貫井北町から来た(参加者)と申します。</p> <p>先ほど小池都知事のお話も出たかと思うのですけれども、私からはその1点で質問をさせていただきたいと思えます。</p> <p>2016年7月の都知事選の際に、はげの自然と文化をまもる会から、今回の優先整備路線に選定された3・4・1号線と3・4・11号線についてのアンケートが小池都知事に送られて、それに御回答されているかと思えます。その中で都知事は大変丁寧に回答されておりまして、若干長いので省略させていただきますけれども、重要な部分について読み上げます。</p> <p>東京都の道路事業のあり方全般、また、都民との合意形成についてお考えをお聞かせ</p>

発言者	発言内容
徳差専門課長	<p>くださいという1問目には、知事に就任させていただきましたら、とりわけ地元から強い疑義が提起されている路線を実際に巡視し、地域住民の皆様とも対話し、優先整備路線に位置づけることが不適切だと判断される路線に関しては、大胆に見直しを進めていきたいと考えております。前知事が決めたからといってそのまま踏襲するというような硬直的な考えは、一切持っておりませんと回答されています。</p> <p>2問目のほうは、都市計画道路事業と自然保護のあり方についてお考えをお聞かせくださいという質問だったのですけれども、優先整備路線の決定にあたっての意見書の提出件数も群を抜いており、知事に就任させていただきましたら、実際に巡視し、小金井市、小金井市議会、地域住民の皆様とも対話し、優先整備路線に位置づけることが不適切だと判断される場合には、必要に応じ見直しを進めていきたいと考えております。</p> <p>つまり1問目でも2問目でも、小池都知事は実際に路線になるところを視察して地域住民とか小金井市、市議会と対話をして優先整備路線に位置づけることは、必要に応じ見直したいとかなりはっきりと御回答されているのです。それから、小金井市長からも知事と市町村長との意見交換という動画でも配信されている意見交換があると思っておりますけれども、昨年と今年の2回にわたって現場を視察して検討してほしいとお願いしていると思っております。</p> <p>ところが、都知事は御就任からもう2年近くたっているのですけれども、まだ現地を視察するという方針については、状況を見て判断というような曖昧な御回答をされていると思っております。見直しのための検討のための対話も行わずに、事業計画を進めるための環境に配慮した意見交換という形で進められていると思うのですけれども、こういったことについてはどういうふうにお考えなのでしょうか。</p> <p>アンケートが2016年7月25日付だと思っています。その後、知事に就任しまして、この2路線についての考え方を述べているわけなのですけれども、それは先ほど私も紹介した部分もありますが、これが平成28年10月5日ということで、まさに知事に就任した後の話です。</p> <p>ここのところの認識については、やはり都市計画道路は交通物流機能の向上による経済の活性化のみならず、日々の生活を支えるとともに災害時には救助救援活動を担う重要な都市基盤であるという認識を知事自身もしてございます。そういう中で、この小金井の路線については、広域避難場所へのアクセス向上、生活道路への通過交通抑制による地域の安全性の向上などに資する重要な路線と知事自身も認識しておりまして、それとあわせて先ほどのフレーズになるのですけれども、環境に配慮することも当然重要なので、そういう形で現地の状況を踏まえて意見交換会をするなど、環境にどう配慮するかについて市民との意見交換の場を設けて、一つ一つ丁寧に対応を行うようにという指示をしたというところでございまして、その際も繰り返しになりますけれども、現場視察については状況を踏まえて判断するという知事御自身の回答といたしますか、答弁でございます。</p> <p>つまり選挙のときのアンケートでは、実際に現地を視察して地域の皆さんと意見交換</p>
参加者E	

発言者	発言内容
今泉課長代理	<p>をして、整備の見直しも検討したいとはっきり言われたにもかかわらず、現在ではそれをぱっと翻して、最初から整備は見直さず、環境に配慮した整備をするということ前提で、こういう形で意見交換をしているわけです。</p> <p>私は小池都知事の都知事選挙のときに、小池さんに投票したのです。このアンケートを実際に見て回答者の中で、小池さんが最もこの都市計画道路の問題について真摯に対応されるのではないかと判断して、小池さんに投票したのです。小金井市民の中には同様に考えて投票された方がたくさんいると思うのです。それが選挙のときは市民や市議会とも対話します。現地も巡視して見直しを検討しますとはっきり言われていたのに、東京都の中の検討で方針を変えて進めますと、簡単に方針を翻されたということは、今後、小池都知事の発信される内容は全て疑ってかからなければいけなくなるのですけれども、それでいいのでしょうかということなのです。</p> <p>政治家の姿勢として、こういうことでいいのでしょうか。皆さんは別に政治家ではないですから聞いてもしょうがないのですけれども、要はただ票を集めるときに選挙のときは調子のいいことを言っていたと思われても仕方がないということでもいいのでしょうかということ、ぜひ都知事に言っていただきたいと思います。よろしくお願いします。</p> <p>道路建設部計画課の今泉と申します。</p> <p>知事の姿勢について我々が述べる立場ではないので、それは御了承願いたいと思いません。</p> <p>先ほどもありました就任前のアンケートの内容は我々も承知しておりますし、内容も今、持っております。優先整備路線に位置づけることが不適切と判断される場合には、必要に応じ見直しを進めていきたいという回答だったということは我々も承知しています。</p> <p>先ほど徳差から述べさせていただいたとおり、当然、知事が議会で答弁するにあたっては路線の必要性だとか、重要性を認識した上での答弁だということでございますので、必要性はあるということで知事もお考えだと我々も認識しております。</p> <p>以上でございます。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>次にまいります。真ん中の茶色いジャンパーを着た男性の方。</p>
参加者F	<p>東町2丁目の(参加者)といいます。</p> <p>感想と質問がまざっていると思いますけれども、まず景観に配慮すると言われましたが、私は公園で88階段のところに巨大な車いす用の橋ができたのですけれども、あれでもすごく巨大だと感じるのです。今、示されたパース(説明スライドP14)だとそれほど巨大には見えないのですが、実際にあれが今、示されたところに行けるとものすごく大きく感じると思うのです。景観を大事にすると言っても、それは景観が余り大事にされていないと思います。今そこに出ているのは、今、東八道路と言われるところに野川公園の北と南を結ぶ橋がありますけれども、あれぐらいの感じにしか見えないので</p>

発言者	発言内容
梅津課長	<p>す。実際は左のほうの画面から言うともっと巨大に見えると思います。</p> <p>それから、今まで東京都としては、はけの民有地を買収してきたのです。自然を守るために。それをいきなりひっくり返すみたいなことを、部署は違うと思うのですけれども、旧前田邸とか中町4丁目の今、人が住んでいるので個人名は言えませんが、そのところとか、東京都が一時、小金井市が建てかえたり、最終的には東京都になっていますけれども、そういうところを買収してきたくせに、今度は逆に環境を壊すほうに、部署が違うので整合がとれていないなと思います。</p> <p>これは意見というか、湧水の保全を図りたいという言葉があったのですけれども、巨大な橋梁を支えるためには基礎がものすごくしっかりしていないといけないと思うので、そういうものを打った場合に地下水の流れがどうなるかというようなことを十分に検討していらっしゃるのかどうかということです。なかなか地下の水の流れは見えないので難しいのですけれども、今までいろいろな団体が調査してきたり、いろいろデータはあるのですが、まず巨大な基礎を打った場合に地下水がどうなるか、湧水がどうなるかというようなことをどれほど検討されているかということを知りたい。</p> <p>これは私の意見ですけれども、もしどうしても道路をつくりたいならば、今あるルートではなくて先ほどから出ている生活道路、これは小金井市の市道だということですが、そこを市から譲り受けて拡張したほうが、変電所の横ですから既にはけの森が途切れているところですから、余り壊すことはないと思うので、そこを拡張したほうが買収費用も少なく済むと思います。</p> <p>あと注意点としては、あそこは坂になりますけれども、坂というのは車が上るときにすごくエンジンをふかすのです。そうすると最近では性能がよくなってきましたのですが、結構大気汚染につながるのです。坂の下のほうに悪い物質がたまっていく。そういうこともあるので、そういうことはどのように考えたらいいかということをお聞きしたいと思います。以上です。</p> <p>御質問ありがとうございます。</p> <p>まず1点目の景観への配慮についてでございますけれども、スライドの14ページをお願いします。(説明スライドP14)計画道路と交差する国分寺崖線、はけと呼ばれています。そのはけは景観法、東京都環境条例における国分寺崖線景観基本軸に位置づけられています。今後、現地調査を行いながら必要な保全対策等の検討を行っていきたいと考えております。これはイメージパースでございますけれども、図はあくまでイメージでございます。まだこれからきちんと検討していく段階のものでございます。今後、環境、景観に配慮した構造となるよう、橋脚の位置、数などについても検討させていただきたいと考えていますので、よろしくお願いたします。</p> <p>2点目の湧水のお話でございます。国分寺崖線を橋台工事などで地下水も影響を受けてしまうのではないかと御質問なのですけれども、崖線部の橋台などの構造や工法等の検討を行う中で、大規模な地下掘削工事や地下水の揚水等は行わないように配慮していきたいと考えております。湧水に与える影響を可能な限り小さくしていきたいと考えております。今後、計画道路周辺の環境調査を行わせていただきながら、詳細な湧水</p>

発言者	発言内容
	<p>保全の検討を行っていきたいと考えています。</p> <p>57ページ（補助説明スライドP57）、こちら国分寺崖線、水門環境イメージ図ということで映かせていただいておりますが、高いところが今、武蔵野段丘というところで、低いところが府中市側になりますけれども、立川段丘。（不規則発言あり）武蔵野段丘につきましては、今ここの段差が15メートルぐらいあるのですけれども、その中に武蔵野礫層という水脈の層がございます。大体7メートルぐらい掘るとそれが出てくるというのを過去の東京都が保有する地質データ、ボーリングデータと言いますけれども、そこで把握をしているものがございます。それをこのようなイメージとして皆様にお見せしているという段階でございます。今後、橋梁の工事をするときにおいては、きちんとそのボーリングを実施させていただいて、正確にその水脈のある武蔵野礫層の位置を特定いたしまして、そこを阻害しない形で橋台の構造を決めていきたいと考えております。</p> <p>以上でございます。</p>
徳差専門課長	<p>あと2点ほど、市道573号線の拡幅についてですけれども、その場合、新たな制限をかけることとなりますので、現在は考えておりません。</p> <p>それから、大気汚染、排ガスのお話ございましたけれども、二枚橋のところは勾配が11%ということでございます。現在、イメージとして出しております橋梁なのでございますけれども、それは当然11%よりも緩くて大体6%ぐらいを考えておりますので、おっしゃられた排ガスの問題はないのではないかと考えております。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>間もなく終了予定時刻となります。残り3名の方の御意見、御質問を頂戴いたしまして最後としたいと思います。（不規則発言あり）</p> <p>それでは、まず1人目でございます。一番奥の列、赤いセーターを着ている女性の方。それから、2人目でございます。真ん中の列、前方の女性の方。それから、最後の方、こちらの列、6列目の方、男性の方でお願いをいたします。お静かにお願いいたします。</p>
参加者	<p>静かにできるわけがないだろう。そういうやり方で。やり方がおかしいだろう。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>冒頭より説明しているやり方で開催をしてございます。</p>
参加者	<p>さっきから答えになっていないじゃないですか。何も答えていないじゃないですか。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>お静かにお願いいたします。</p>
参加者	<p>静かにできるわけがないでしょう。</p>

発言者	発言内容
参加者	言わせてください。
大坪統括課長代理 (司会)	お静かにお願いします。御指名した3名をもちまして終了といたします。まず初めにあちらの女性の方からお願いをいたします。
参加者	何で上から目線なんですか最初から。不愉快でしょうがないですよ。
参加者	丁寧にしたからいいってもんじゃないんだよ。
参加者	どうすんだよこの後。
参加者	何も答えになっていないではないですか。何も調査していないではないですか。
大坪統括課長代理 (司会)	調査はこれからだと申し上げているではありませんか。お時間がいっぱいになってございますので、残り3名の方で終了といたします。(不規則発言あり)
参加者	残りの意見はどうするんですか。
参加者	今日はね、説明聞いてよかった。いらない道路だってことが良く分かりましたよ。
徳差専門課長	すみません、質問をお願いしたいのですけれども。(不規則発言あり)
参加者G	指名されたのですけれども、会場がこういう状況なので落ち着いてからにします。こんな状況で質問できないので、会場が落ち着いてからにします。
大坪統括課長代理 (司会)	では皆さん、お静かにお願いをいたします。今、質問をいただきますので。3人で終わらせていただきます。(不規則発言あり)お時間に制限がございます。3人で終わらせていただきます。
参加者	じゃあ、あんた黙って聞きなさいよ。時間があるんだったら。あなたが時間を延ばしているではないですか。
大坪統括課長代理 (司会)	私が延ばしているわけではないでしょう。
参加者	いや、あんたが延ばしているんだ。
参加者	何のためにやるんだこの説明会は。

発言者	発言内容
大坪統括課長代理 (司会)	お静かにお願いいたします。3名の方で質問を打ち切りたいと思います。
徳差専門課長	最初に御発言の手を挙げた方、まずはよろしく申し上げます。(不規則発言あり)
大坪統括課長代理 (司会)	お静かに申し上げます。今、発言しようとされています。
参加者	待ってるって言ってんじゃない。こんなことして対話なんかできないでしょう。
参加者	今、手を挙げている者ぐらい、ちゃんと全員に発言させろよ。それが礼儀ってものだろう。
大坪統括課長代理 (司会)	お静かにお願いいたします。
参加者	それしか言えないのかよお前は。
徳差専門課長	全員は無理ですので、時間の制限もございますので、申しわけないですけども、3名でお願いしたいと思います。
参加者	私たちは別に何時までだっていいよ。
参加者	その後、例えば次回いつやるとか、そのあたりを整理しなかったらおさまらないでしょう。(不規則発言あり)
参加者	答えてくれよちゃんと。知る権限があるでしょう。だってきょうは意見交換会なのでしょう。
大坪統括課長代理 (司会)	きょうは説明会です。申しわけありません。説明会でございます。今、御指名をした3名の方で最後にいたします。(不規則発言あり)
徳差専門課長	すみません、3名の方、お一人ずつ、申し上げます。申し上げます。御質問をお願いします。
参加者	その後どうするか決めろよ。(不規則発言あり)
参加者	何が都民ファーストだ。小池百合子はうそつきじゃないか。さっきの意見はどうなってるんだよ。選挙前に言っていたことと、選挙公約と違うじゃないか。

発言者	発言内容
大坪統括課長代理 (司会)	最初の方、質問をお願いします。お静かにお願いします。
参加者	できないよ。
参加者	発言できない人に対してはどうするんだよ。答えろよ。
大坪統括課長代理 (司会)	お静かにお願いします。今、質問をいただいています。お静かにお願いします。
参加者	できません。静かになんかできません。
参加者	あなたは司会に適していない。
徳差専門課長	すみません、御質問してください。
参加者	なぜ勝手にそんなこと言うんですか。納得できないと言っているのではないですか。これだけの人が。
参加者	持ち帰ってどうするんですか。
大坪統括課長代理 (司会)	お静かにお願いいたします。
参加者	静かにできません。みんな来てるんですよ。意見交換会2回やりました。私たち時間をつくって参加しました。
大坪統括課長代理 (司会)	お静かにお願いいたします。あなたに聞いているわけではありません。今御指名した方に聞いているのです。
参加者	ここに来ている人全員が質問したいこといっぱいあるんですよ。
大坪統括課長代理 (司会)	限られた時間の中でございますから、最後の3名の方で締めさせていただきます。(不規則発言あり)
参加者	これで住民の納得と合意が得られましたという証拠にするんですか。
参加者	時間を延ばしましょう。

発言者	発言内容
徳差専門課長	<p>まず御質問をお願いします。本当に会場に制限がございますので、お願いします。</p>
参加者G	<p>質問をさせていただきます。</p> <p>用意していた質問があったのですが、今、質問を急遽変えまして、このようにたくさん皆さん意見、そして質問がまだまだあると思うのですけれども、この皆さんの意見というのはどのようにされるのでしょうか。きょうはそこにもちゃんと意見交換と書いてあります。そして、先ほどから質問等が、意見というのもございますけれども、丁寧にいつも書かれてはいますけれども、丁寧に答えているとは全く思えなくて、ただ都の見解だけを述べているという形でしかなっていないくて、答えていただきたい答えというのが先ほどから全くないように思えてならないのですが、現在ここで意見交換の意見として出ている皆さんの今、出ていた意見というのは、今後どのように対応されるのか教えてください。</p>
徳差専門課長	<p>きのう、きょうといただいた意見については、当然持ち帰ってこういう意見がございましたという報告はさせていただきます。</p> <p>意見交換会については来年度以降も別途、きょうの説明会ではなくて意見交換会については継続して年2回程度やっていきたいと考えていることと、きょうのような説明会、私も主催で行わせていただいている説明会ですけれども、これについては来年度以降やっていく意見交換会のそういった内容、状況も踏まえまして、きょうのような説明会も必要に応じて開催していきたいと考えてございます。</p> <p>以上です。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>それでは、2番目の女性の方、お願いをいたします。</p>
参加者	<p>意見をどうするか言っていないじゃん。</p>
参加者	<p>誰に報告するの。</p>
参加者	<p>どういうふうにするんですか。</p>
参加者H	<p>私も先ほどの方と同じように、ここに昨日も参加したのですが、いろいろ出された意見というのが交通量、防災とかたくさん出されておりますね。それをどういう形で反映されるのか。そういうことを1つお聞きしたいと思います。</p> <p>私たちがここに来たのは、この暗い中、本当に寂しい場所の中、来たのですけれども、私も都民の一人ですから、立場としては対等だと思うのです。ですから都民の声をもっと聞いて、今たくさん意見が出されておりますが、1つもきのう、きょうの中で回答をもらっておりませんが、その辺の意見をどのように反映されて、どのように私たちに</p>

発言者	発言内容
徳差専門課長	<p>返していただけるのか。そこのところをお聞きしたいし、きょうのことで返すことができなければ、次どういう形でもってもう一回やっていただけるのか。その辺をお聞きしたいと思っております。</p> <p>意見交換会におきまして、今、必要性のいろいろな疑問点が出ているのですけれども、意見交換会は目的としまして、整備にあたりまして環境や景観にどう配慮するかについて意見をいただきたいということで、これまでどおり開催させていただくわけなのですが、その中で必要性についての疑問等ございますので、そこについては私どもが説明をして御理解をいただけるように努めたいと考えております。</p> <p>意見交換会は来年度2回程度開催の予定ですけれども、まだ何月にやるかというのは決めてございませんが、来年度の意見交換会の中で必要性に対する疑問についても、私ども建設局がしっかり御理解いただけるように説明していきたいと考えております。それと並行しまして環境や景観に配慮した御意見もいただきたいと考えてございます。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>それでは、最後に男性の方、お願いいたします。</p>
参加者 I	<p>この近くに住んでいる者です。蛇足ですけれども、週末にでも御家族と一緒にこの辺を散歩してみられたら、皆さんのおっしゃっていることが感覚として理解できるのかなと思っています。</p> <p>私の質問としては、資料の中にも必要性を検証したとかいろいろ書かれていますけれども、私は個人的にはまだ全然ピンと来ていなくて、例えば渋滞1つとってみても、ここで暮らして毎日道を使っていますが、全然困っていません。これから日本の人口とかも減ってきますよね。車も減ってきます。というので、そこまで本当に必要なのかなというのがわからなくて、もともとの計画時にはモータリゼーション云々かんぬんで必要とされたかもしれないですけれども、前提条件が変わっているわけですから、これを必要と検証されたというのは、これだけ税金をすごい使うことだと思いますので、費用対効果のようなものを計算されて誰かが判断したんだと思うのですが、その数字、言葉で必要、必要ではないと言うと、いつまでも平行線をたどってしまうと思うのですけれども、ちゃんとそういう検証されたシミュレーションなり数字で言える結果があると思うので、それを今ここに出していただけますでしょうか。</p>
徳差専門課長	<p>費用対効果、いわゆるB/Cのお話かと思えますけれども、それについては現在、持ち合わせてございません。ただし、今後、事業化をする際にはB/Cの算出は必須でございますので、その段階でB/Cを算出していくということでございます。</p>
参加者	<p>決める前に出すのが常識でしょう。何で決めてからそういうのやるんだよ。</p>
参加者	<p>この説明会に幾ら使っているのお金。話にならないじゃん。</p>

発言者	発言内容
大坪統括課長代理 (司会)	まだ終わりではないのですか。
参加者 I	御回答がよくわからなかったのですけれども、そういう数字もエビデンスも何もなくて決定された。我々の納める税金をあなた方の知らないですけれども、やりたいという気持ちだけで、何のエビデンスもなく決められたという理解でよろしいですか。
大坪統括課長代理 (司会)	以上でよろしいですか。
参加者 I	理解してください、理解してくださいとおっしゃいますけれども、その数字も何もなかったら何も理解しようがない。それでもしその試算結果に誤りがあったならば、前提条件がおかしいわけなので、計画の見直しも必要だと思います。普通の会社だったら投資したらそれだけの効果、メリットがあってやるわけですよ。それを多分、計算されているのではないかと思いますけれども、それが無いと言うのだったら決められないですよ。そもそも。
大坪統括課長代理 (司会)	以上でございますね。
徳差専門課長	<p>今の件について、確かにB/Cという定量的な評価はしてございません。これは事実でございますので、それについてはこの路線を事業化する段階でやっていきます。</p> <p>それから、事業化計画で（不規則発言あり）すみません、今、質問に答えていますので聞いていただけますか。（補助説明スライドP29）これが検証項目なのですけれども、優先整備路線、事業化計画でこの路線を検証しているのですが、活力、防災、暮らし、環境という視点を踏まえまして、全部で15項目を洗い出しまして、それに照らしまして検証をしております。3・4・11については5番の交通処理機能の確保、7番の避難場所へのアクセス性向上、8番の延焼遮断帯の形成という、この3つのところで必要性の検証をしまして、その上で交通の円滑化、交通処理機能の確保ということで優先整備路線に選定しております。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>これを持ちまして本日の説明会を終了とさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。</p> <p>この後、会場内の片づけをいたします。皆様お気をつけてお帰りくださいますようお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">＜ 20 : 45 閉会 ＞</p>